

「学力」「気力」「体力」の三つの柱を基軸として

自転車の安全運転、ルールを守る大切さを再認識！～小中学校安全主任連絡会～

「学校安全主任連絡会」が7月17日(火)西初石中学校において開催されました。当日は、はじめに「自転車交通安全教室」(主催:千葉県警察)が西初石中の生徒及び市内小中学校の安全主任の教員を対象に行われました。

自転車の安全な乗り方・ルールの確認が行われた後、片手運転や傘さし運転、重い荷物を載せたときのスラローム運転など、危険な運転を次々に体験。安全運転やルールを守る大切さを再認識しました。

その後、安全主任の先生方は、流山警察署、矢野交通課長より、市内の交通事故の実態、学校における交通安全教育の重要性についてお話をいただきました。夏休み前の各校での指導に生かす貴重な場となりました。



八木南小が「千葉県交通安全優良団体(PTA等)表彰」を受賞!

今年度の「千葉県交通安全優良団体(PTA等)」に八木南小学校が選ばれ、11月9日(金)、青葉の森芸術文化ホールで開催された「第51回千葉県交通安全県民大会」において、同校PTA・児童見守り隊代表の方々に賞状が授与されました。

八木南小PTA・児童見守り隊は、児童の校外での生活における交通安全や健全な遊び場等の指導に長年携わってきました。

交通事情の厳しい交差点での毎朝の交通安全指導や旗振り当番活動、児童の集団登下校への同行、さらに通学路の清掃活動や、学校・市行政・流山警察による安全点検にも協力。こういった地道な活動が認められ、今回の受賞となりました。



正しい自転車の乗り方や交通ルールを楽しく学ぼう!～夏休み小学生交通安全教室～

「小学生交通安全教室」(主催:流山ロータリークラブ/協力:流山自動車学校・流山警察署)が7月23日(月)、流山自動車学校で開催されました。地元地域の子どもの交通安全意識を高めることを目的としたこの教室。当日は近隣の西初石小・小山小の1～3年生約100名が、流山警察署交通課の方々から自転車の正しい乗り方や交通ルールについて楽しく学びました。

実際の教習コースを使った自転車の乗り方教室、さらに県に一台しかないというシミュレータ搭載の特殊車両に子どもたちも興味津々。交通安全や交通ルールについて、実際の体験を通して学ぶ絶好の機会となりました。



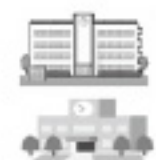
小中一貫教育について

流山市では、小中学校がそれぞれ築いてきた良さや地域の特性を生かし、中学校区ごとの小中連携をより充実させ、地域と一体となり一貫した教育を進めています。義務教育9年間にわたる連続性、継続性を生かした取り組みを進めることにより、「中1ギャップ」を解消し、児童・生徒、教員の連携・協働によって教育力の向上が期待できます。具体的な例は次のようなものです。

- ・小中学校の部活動、合同コンサート等の行事での交流
- ・小中学生の中学校体験
- ・中学生による小学生学習サポート
- ・小中合同のあいさつ運動
- ・教員の小中相互乗り入れ授業
- ・小中教員の合同研修会、授業相互参観
- ・小中合同の地域教育会議、合同家庭教育学級 など

小中一貫した教育を進める形

小中隣接型



小中学校が隣接しており、職員が行き来が容易で連携をとりやすい学校です。

小中併設型



同一敷地に小中学校が併設していることでより深く深い連携が期待できます。新市街地地区小中学校はこの形です。

連携校型



中学校区ごとに小中学校が連携し合い、それぞれの地域の特性や、小中学校が今まで築いてきたそれぞれの良いところを生かし、学校としての力を高められるよう、様々な工夫をしています。ほとんどの学校はこの形になります。

姉妹都市の生徒が交流

～北部中学校と能登町立小木中学校の交流～

9月5日に姉妹都市である能登町から小木中学校2年生19名が北部中学校を訪れました。これは、小木中が修学旅行で関東地方に来ることになり、ぜひ姉妹都市である流山市を訪れたいという申し出があり実現したものです。この交流会では、北部中の3年生が「ふるさと」の合唱で出迎えた後、2年生同士の交流が始まりました。小木中の生徒は自分たちの住む能登町について、日本海に面した自然豊かな環境や石川県無形文化財にも指定されている伴旗(ともばた)祭りなど、その特徴について動画を交えて発表しました。また、小木の方言をクイズ形式で出題するなど和やかな雰囲気での交流が進みました。15人程度のグループで行った意見交換会では、日常生活のことから防災についてなど様々な話題が出されました。

1時間30分程の短い時間の交流会の中で、最初はやや緊張気味の両校の生徒たちの顔も最後は笑顔で交流を深めることができました。見送りの際は、笑顔で握手をしている生徒の姿も多く見られ生徒達にとって大変有意義な時間となりました。



県研究大会が流山市会場で盛大に開催

千葉県学校体育研究大会が、11月9日(金)に、鶴ヶ崎小、南流山中、流山南高校を会場に県内から500人を超える教員の参加者がありました。「活力ある児童生徒を育む体育学習の展開」の主題の下、会場の学校では、球技、武道の授業を展開しました。授業者の的確な指導、児童生徒の活発な動きに好評を得ました。全体会では、東海大学教授 小澤治夫先生の「元気が出る体育授業づくり～子どもを育てる大人の責任～」の講演もありました。

また、千葉県算数・数学研究大会も、11月13日(火)に八木北小、常盤松中を会場に県内から、こちらも500人を超える教員の参加がありました。「授業形態の工夫とグループ学習の活用」のテーマで、小中全学年で授業を展開しました。グループ活動を生かし、互いに学び合う様子が随所に伺えました。全体会では、千葉大学教育学部教授 松尾七重先生から「思考力・判断力・表現力を育てる算数・数学教育の実現に向けて」での講演がありました。



常盤松中 数学



八木北小 算数



南流山中 柔道



鶴ヶ崎小 ソフトバレー

県科学作品展において新川小学校「学校賞」受賞(県で1校)

9月の市内科学作品展、東葛飾地方教育展において優秀な作品が10月20日、21日に千葉県総合教育センターで開催された「千葉県児童生徒科学作品展」に出品されました。その中で、新川小学校が、県内の小学校でたった1校の「学校賞」(科学工夫作品の部)を受賞しました。大変名誉ある賞です。

また、個人の賞は、以下の通りです。優秀賞の2点は、関東地区の作品展に出品されます。9月8日、9日の市内科学作品展には、2日間で、約2800人近い来場者がありました。ありがとうございました。

順位	種別	賞状	作品名	学校名	学年	氏名
1	工作	優秀賞	ぐるぐるぼんおどり	新川小	5	小森 美咲
2	工作	優秀賞	コロガッターナ・ランド	新川小	6	土屋 康嗣
3	論文	優良賞	染色で地球を教うにはどうするか	北部中	3	原尻 彩恵
4	論文	優良賞	メガホンの研究～遠くへ声を伝えるためには～	流山北小	4	伊藤 直
5	工作	優良賞	おばけうらない広場	新川小	2	奈波明香里
6	論文	奨励賞	きゅうりの研究パート4 茎について	東深井小	4	住吉 真奈
7	工作	佳作	ゆかいなサーカス	長崎小	2	山下 天家

ミニバスケットボール大会

第6回流山市小学校ミニバスケットボール大会が、10月30日、11月2日に行われました。必死にボールをつなぎリングを目指し、精一杯のプレーが随所に見られました。接戦の試合が例年より多く、日頃の練習の成果が存分に出た大会でした。成績と優秀選手は以下の通りです。

	男子	女子
優勝	東	流山北
準優勝	江戸川台	鶴ヶ崎
3位	八木南	小山
	西初石	八木北

平成24年度 第5回流山市小学校ミニバスケットボール大会優秀選手

	男子	女子
鶴ヶ崎	小野 敬矢	流山北 根本 莉奈
八木南	池谷 秀秋	長崎 木村 真珠
小山	小林 涼音	新川 出利葉夏日
江戸川台	小林 絃	小山 中西 乙夏
東	竹川 尚斗	鶴ヶ崎 松坂 優希
向小金	原 佳吾	南流山 飛田 菜
西初石	萩原 啓矢	向小金 齋藤 由莉
南流山	中川 大聖	八木北 渡邊 奈央

近年最高の成績 “チーム一丸 練習の成果発揮”

第66回東葛飾地方中学校駅伝競走大会が、10月20日(土)に70校が参加して実施されました。トップ(松戸市→野田市)と1分38秒差の西初石中を筆頭に30位以内に6校も入る大健闘ぶりでした。特に10位以内に3校入賞は、近年最高の成績です。

順位	学校名
4	西初石中
7	南流山中
10	東部中
18	東深井中